

オリジナルキャラクター「サボロー」のテレビCMが、 2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS ACCブロンズを受賞！

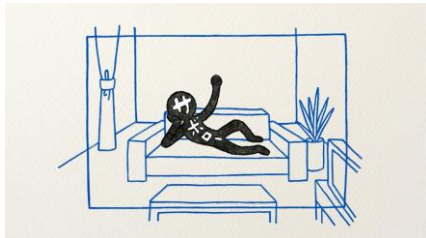
個別指導の学習塾「明光義塾」を全国展開する株式会社明光ネットワークジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山下 一仁）は、一般社団法人 ACCが主催する「2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」において、明光義塾のオリジナルキャラクター「サボロー」を起用したテレビCM4篇（「サボロー復活」篇、「お店でサボロー」篇、「夏のワンサカ誘惑」篇、「変身（夏）」篇）が、フィルム部門 AカテゴリーでACCブロンズを受賞いたしました。

■受賞作品

【サボロー復活篇】



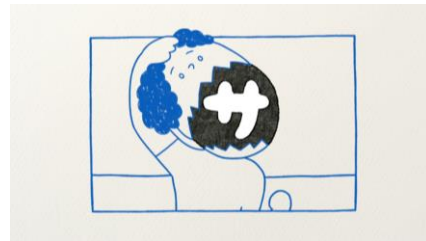
【お店でサボロー篇】



【夏のワンサカ誘惑篇】



【変身（夏）篇】



受賞作品および、サボローのCM動画はこちらからご覧いただけます。
【帰ってきたサボロー】 <https://www.meikogijuku.jp/lp/lp04395/>

「サボロー」は、明光義塾のコンセプトである“YDK（やれば・できる・子）”のヒーロー役として2014年に誕生しました。勉強を邪魔しにくる困りもののはずが、憎らしいけど、愛らしい言動で人気者になり、オリジナルグッズやフィギュア、書籍化など大きな話題となりました。

受賞作品である「サボロー復活」篇、「お店でサボロー」篇、「夏のワンサカ誘惑」篇、「変身（夏）」篇では、様々な場面で子どもたちがサボローを目撃します。コミカルに描かれた、サボローと子どもたちのやり取りが見どころです。

■受賞者のコメント

今年、あのサボローが復活。

というだけでも、めちゃめちゃ嬉しかったのに、こんないいオマケまでついてきました。

サボらず、張り切ってつくった甲斐がありました。いえーい。

荻原ゆか（プランナー／イラストレーター）

■ACC TOKYO CREATIVITY AWARDSとは

テレビ、ラジオCMの質的向上を目的に、1961年より開催されてきた広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017年よりその枠を大きく広げ、あらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルしました。名実ともに、日本最大級のアワードとして広く認知されており、総務大臣賞/ACCグランプリは、クリエイティブ業界で活躍する関係者の大きな目標となっています。

<http://www.acc-awards.com/>

■X（旧Twitter）でサボローに会える！



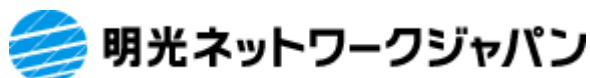
「よう、オレ、サボロー。たまにつぶやくから、よろしく。」
サボローの気まぐれなつぶやきに、共感したり、笑ったり、ときには大切な何かに気づかされたり…？ フォロワー2万人超。ますます目が離せません！

アカウント名 サボロー【公式】
アカウントID @meiko_saboro



■株式会社明光ネットワークジャパン (<https://www.meikonet.co.jp>)

事業内容：企業としてPurpose（パーパス：存在意義）を“「やればできる」の記憶をつくる”、Visionを“「Bright Light for the Future」人の可能性をひらく企業グループとなり、輝く未来を実現する”と掲げ、個別指導塾「明光義塾」を始め、様々な教育サービスを運営・フランチャイズ展開をしています。



※プレスリリースに掲載されている内容、仕様、サービス、お問い合わせ先、その他の情報等は発表時点の情報となります。その後予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社明光ネットワークジャパン

DX戦略本部 カスタマーリレーション部 担当：五十嵐

E-MAIL : meiko-pr@meikonetwork.jp